

経済の見方

名前 _____

_____ 月 _____ 日

現代社会

憲法

政治

経済

国際社会

これから

今日の問い

限りあるものを、私たちはどう選び、どうやりとりしているのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 経済の見方

希少性と選択

4 欲しいものに比べて、資源や財が足りないこと。

1 食べ物や服など、形のある商品。

7 あきらめた選択肢のうち、最も価値の高いもの。

私たちの暮らしは、食べ物や服などの形のある ¹ 財 と、医療や教育、運送などの形のない ² サービス によって支えられている。これらを生産し、売買し、消費する活動を ³ 経済 という。人間の欲求には限りがないが、土地や資源、お金、時間など、欲求を満たすための手段には限りがある。このように、欲求に比べて資源などが足りない状態を ⁴ 希少性 という。

希少性があるため、私たちは限られた中で何を選ぶかを ⁵ 選択 しなければならない。たとえばお小遣いで本を買うと、そのお金で別の物は買えない。このように、一方を選ぶと他方をあきらめなければならない関係を ⁶ トレードオフ という。あきらめた選択肢のうち最も価値の高いものを ⁷ 機会費用 とよぶ。個人も企業も政府も、このような選択をくり返している。

2 分業と交換・貨幣

貨幣のはたらき

8 仕事を分担し、人々が得意なことを行うこと。

10 物を買うときに使う、お金のこと。

14 紙幣や硬貨など、手でさわれるお金。

昔は、自分に必要な物を自分で作る自給自足の暮らしが中心だったが、今は人々が仕事を分担する ⁸ 分業 が発達している。得意なことに専念することで効率よく生産でき、多くの物が作られる。ただし、自分で作らない物は、他の人との ⁹ 交換 によって手に入れなければならない。たがいが納得してはじめて交換が成り立つ。

交換のとき、物と物を直接交換するのは不便なため、お金である ¹⁰ 貨幣 が使われる。貨幣には、物と交換できる ¹¹ 交換手段、物の価値をはかる ¹² 価値の尺度、ためておける ¹³ 価値の保存（価値の貯蔵とも）の三つのはたらきがある。貨幣には、紙幣や硬貨などの ¹⁴ 現金通貨 と、銀行の口座にある ¹⁵ 預金通貨 があり、近年は電子マネーなどのキャッシュレス決済も広がっている。

はたらき	内容
¹¹ <u>交換手段</u>	物やサービスと交換できる
¹² <u>価値の尺度</u>	物の値打ちを数字で表せる
¹³ <u>価値の保存</u>	使わずにためておける

できた / 15

